

A.J.U

～すべての障害者に社会的自立を！～

1980 第122号

今年も、12月19日（土）に北区役所講堂をお借りして、クリスマス会を行いました。



た。
おかしな人（？）や動物（？）が登場して、一緒にゲームをしたり、光る風船が落ちてきたり、大きな貝を開けるとプレゼントが入っていたり…今年もやっぱり普通のクリスマス会ではありませんでした。



どろかいケーキも登場!!

そんなおかしなクリスマス会で、障害者、障害児、健常児…みんなが入り混じって、同じ時間、空間を楽しむことができました。



来年は何が出てくるかな???

みんな集まれ～!!
4月23日（土） **バーベキュー大会** in 福祉ホーム愛駐車場

平成二十八年二月十六日（毎週火曜日） AJU 通関一三二六増刊 昭和五十四年八月一日第三種郵便物認可

重度障害者活動拠点「1980夢」

日中活動において、多くの時間をストレッチ、マッサージ、身体を動かすこと、などに割いています。固くなってしまったところをマッサージしたり、身体を自分で起こしてみたり、膝立ちをしたり、よつばいをしたり、ジムボールを使って身体を伸ばしたり、歩行器で歩いたり・・・方法は十人十色ですが、一人ひとりの身体の状態に合わせて行っています。

なぜ、そこまでして行っているの？との声が聞こえてきそうですが・・・まず一つ目の理由は、それぞれの障害や、加齢に伴う身体の変形を少しでも遅らせるためです。身体の変形が進んでしまうと、肺が圧迫されて呼吸障害が出たりする等、二次障害のおそれがあります。

もうひとつの理由は、「思い」を育むためです。身体を動かすことができるようになれば、言葉で表現することができないメンバーも、身体全体を使って自分の「思い」を表現できるようになります。例えば、自分で食べたいものを選んで、お皿をとってスプーンで食べることができたり、自分でよつばいでトイレに向かわれ、「トイレに行きたい」と表現したり、ラジカセのところまで行き、ラジカセを指しながら「音楽が聴きたい！」と教えてもらえたり、手の動き、顔の動きで YES、NO の返事をされたり・・・色んないいことがあります。

けれども、私ひとりが思っている、考えているだけでは無力です。メンバー一人に日々、色んな方が関わります。職員、ボランティアさん・・・みんなと思いを共有することが必要不可欠です。なぜ、このようなことをするのか、どのように身体を動かすのかを上手く伝えることが、重要になってくると思います。まだまだ、勉強不足な面が多くあり、口下手なところがありますが・・・「メンバー一人ひとりの先を見据えて、それぞれの生きる力につなげるにはどのようにしたらいいのか？」「職員間で、どのように思いを共有したらいいのか？」「どのように伝えたらいいのか？」と、常に自分自身に投げかけていきたいと思っています。

(職員：守田 歩)

出前遊戯 おこさまらんち

今年も、「出前遊戯おこさまらんち」の活動を行いました。今年度は、夏に2か所の保育園へ出向き、冬には1か所の幼稚園の子供たちに「1980夢」に来てもらいました。

今年の企画では、子どもたちにメンバーとゲーム等で関わってもらいながら、大きなどんぶりの中に、オリジナルのラーメンをつくりました。メンバーはいつもと違う雰囲気を楽しんだり、子どもたちの声を聞いて喜ばれていました。

帰りに「おこさまランチが食べられるんじゃないのかよー！」と本気度がっかりされた園児さんがみえました。「確かに、紛らわしい名前かな〜？」と説明が足りなかったことを申し訳なく思いました。

この変わった名前にも、意味があります。子どもたちに馴染みがあり、覚えてもらいやすい名前というのがあります、子どもたちが、何が入ってるかな〜とワクワクしながら楽しめる、

「おこさまランチ」
のようなものであり
たいという願いが込
められています。

初めて見る、車椅子のメンバーをみて、最初は驚いたり、少し戸惑ったりする子どもたちもいます。でも、それを含めて「あの『おこさまランチ』楽しかったな



〜」と思ってもらえたら・・・、そして子どもたちが大きくなったとき、いろんな人がいて当たり前の世の中になるといいな・・・と未来への種まき事業だと考えています。そしてそれは障害の重いメンバーだからこそできること、「メンバーの役割」のかなと考えています。

そのために、子どもたちが楽しんでもらえるような企画を作り、またメンバーとの関わりをどう楽しく場面設定するか・・・、私としては反省・課題が山積みです。が、これからも続けていけたらと思っています。

今年もお世話になった白山保育園、大永寺保育園、あさひ幼稚園の皆様、協力してくださった学生ボランティアの皆さん、ありがとうございました！

(職員：小池麻衣子)



忘年会 2015

年が明けて、もう2ヶ月が経とうとしています。今さら…という気がしないでもありませんが、11月に行われた活動拠点の忘年会のご報告です。

忘年会といっても、1980の忘年会は食事をしてお酒を飲んで…といった内容ではなく、毎年、メンバーとご家族の方も一緒にいろんなところにバス旅行に出掛けています。

今年は、福祉バスを利用させていただいて、恵那に行ってきました。

まずは、恵那銀の森にてイタリアンのビュッフェに舌鼓。皆さんそろっていつもより“かなり”たくさん召し上がりました。最近、食事のときにむせることも多くなってきたTさんも、この日ばかりはむせることなく、デザートとコーヒーまでとてもスムーズに食事を楽しんでいらっしゃいました。

そして、おなかも満たされ、おみやげを買った後は、恵那峡に移動し、紅葉を楽しみました。(時期的には良かったはずなのですが、葉っぱの色づき加減はイマイチ…だったような…)でも、ほとんどのメンバーは花(紅葉)より団子だったかもしれませんね…。

「バスに乗れる」「みんなと一緒に出かけができる」「おいしいものが食べられる」…と毎年、忘年会を楽しみにしているメンバーもいらっしゃいます。このように、障害の重いメンバーが健常者と同じようにお出かけや食事を楽しむことができる…

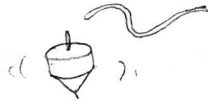


当たり前のことが
当たり前にできる
ということがうれ
しく思います。

今年の忘年会は、
「みんなでどこに
出かけようかな？」
と今から企画を考
えています。

(職員:足立由紀)





新年会



1月4日に、毎年恒例の初詣&新年会を行いました。

今年は晴天に恵まれ、昨年雨天で行けなかった上野天満宮へ初詣でに行くことができました。4日ということで、例年よりも混雑していましたが、メンバー全員無事に参拝することができました。

新年会では、みんなでゲーム対決を行ったのですが、そこに郷たくや（ひろみ？）と石川（山本？）リンダがゲストとして登場し、大いに会場を沸かせました（！？）

さあ、新しい年が始まりました。また一つ年をとります。年を重ねるごとにメンバーの様子も変わっていかれます。（もちろん、日々の支援の積み重ねも大いに影響します。）僕たち介助者



も、メンバーをよくみて、感じて、考えて、一人ひとりのメンバーに合わせた支援を行える力を着実に身につけていかなければいけません。それには、やはり毎日の活動時間を大切にしていくことに尽きると思います。日々精進していきたいです。

今年も、どうぞよろしく願いいたします。

（職員：石川敬三）

新人職員より・・・

社会福祉法人 1980 に就職して、まもなく一年になります。学生のころから、関わらせていただいていたのですが、職員になったことでより多くのメンバーと関われるようになり、日々、皆さんと楽しく活動させてもらっています。

職員になった当初、「職員になったのだから、早くできるようになりたい。」と気持ちが焦って、なかなか Aさんと一緒にお茶を飲むことができず、どうしたら良いか悩む時がありました。

そんな時、周りの職員さんに“一呼吸おくこと”“客観的に自分を見ること”を教えてくださいました。自分の気持ちに余裕を持たず、メンバーを受けとめる前に「お茶を飲んでほしい」という自分の思いを押し付けることになり、しだいに声のトーンが

高くなってしまったり、言葉が理解できず、視覚で状況判断されるメンバーに対して声かけ中心で関わっていたこと等に気づくことができました。

それからは、まずはAさんの気持ちに寄り添って「一緒にがんばろう、やってみよう」と思いながら、意識して声が高くならないように気をつけました。始めはうまくいかないこともありましたが徐々に一緒にお茶が飲めるようになりました。

毎日悩むこともありますが、これからもがんばっていきたいと思います！

(職員：上高未晴)



放課後等デイサービス 遊



みなさんは放課後等デイサービスという事業をご存知でしょうか。小学生から高校生までの障害児が、学校が終わった後とお休みの日に通う、日中の通所サービスをいいます。この制度の特徴は、手帳を持っていなくても行政に必要と認められれば使うことができるということです。対象となる児童は、軽い発達障害などのグレーゾーンといわれる子から重心児までと幅広くなっています。このため株式会社などの参入が相次いで、放課後等デイサービス事業所はここ数年で爆発的に増加しており、この守山区だけでも30近くの事業所があります。

そんな中でついに1980でも、昨年の7月に『放課後等デイサービス 遊(ゆう)』を立ち上げました。新しい職員も迎えることができ、現在のメンバーは6人です。昨年は、夏休みはほぼ毎日プールに通い、毎年恒例のクリスマス会にも参加することができました。今年はキャンプなどの行事にも参加する予定です。障害を持っている児童にとって外に出かけることやイベントに参加することは楽しい半面、ストレスになることもたくさんあります。社会のルールにも合わせなければいけません。実際に、夏休みにプールに行った際には、休憩時間が待てずに泣いてしまったり、プールの中で帽子をとってしまったりする子もいました。でも通ってるうちに1つずつ克服して、今ではプールが大好きです。子供の成長を実感した場面でした。遊が、子どもと社会とをつなぐ”橋”になれるよう、邁進していきたいと思っています。(職員：山本明利)

新人職員より・・・

はじめまして。平成27年度7月より、放課後等デイサービス遊の職員として入職しました丸尾美樹と申します。

現在27歳で、前職では福祉と全く縁のない職種の会社員をしていました。中途としての入職のためフレッシュさに欠ける点があるかと思いますが、それを臆せずに学

んでいく意欲を持って頑張っていきたいと思います。

福祉に縁遠い立場でなぜ1980に入職したのかと疑問に思われる方もいらっしゃるかと思いますが、実は大学生の時に障害児の発達について関心を持ち論文を書いていました。そのため特別支援学校に足繁く通っているうちに放課後等デイサービスの存在を知り、そこで働きたいと思うようになりました。今は念願叶って子どもたちと関わることができ、うれしく思っています。まだ経験も浅く職員、ご家族の皆様にご心配をおかけしてしまうこともあります。少しでも早く1980の一員として力になれるよう努力していきます。これからよろしく願いいたします。(職員：丸尾美樹)



学生ボランティアサークル おでん



～クリスマス会を終えて～

12月19日(土)北区役所講堂にてクリスマス会を行いました。ご参加・ご協力ありがとうございました。

今回のクリスマス会の目標は、メンバーひとりひとりができることを通して楽しめるような企画をおでんのみんなで意見を出し合って作り上げていくことでした。結果から言うと、会場でメンバーの笑顔は見ることができましたが、メンバーができることをやれたか、みんなで意見を出し合えたか、と言われるとあまりできていなかったように思います。

まず、メンバーができること、何が好きで楽しいと感じているのかを知っておく必要がありました。普段のどようだでようの活動の中で、「これをしたら楽しいかな?」と思うことを考えて、実際にいろいろとやってみて知っていけると良かったと思います。その中で得られたことが企画を考えるヒントになったりするはずです。

また、おでんとして行事を行うためには、おでん全員の協力が必要になってきます。今回のクリスマス会は個人的にはみんなから協力を得ることができなかったと感じています。僕の中では話をして、わざわざ頼まなくても、協力してもらえりし、考えてくれるだろうという甘い部分があったからだと思います。もっとお互いに話をして、責任をもって各役割を担ってもらうべきでした。さらには、自分の思いを受け入れてもらって一緒に楽しく目標に向かえるように話せると良かったと反省しています。

おでんとして行事を行いながら、みんなと関わり合い、相手のことを受け入れられるような自分、おでんになっていくように、まだまだ努力が必要だなと感じたクリスマス会でした。

(クリスマス会チーフ： 今井 良紀)



☆ できな祭 平成28年 5月14日(土) 予定



バザー開催予定

職員募集

重度の障害をもたれた方の一人ひとりの社会的自立に向けて、日中の活動を共に考え、一緒に活動して下さる職員を募集しております。 ※ヘルパーも募集中!

ボランティア募集

メンバーの地域生活をお手伝いして下さいますか?ちょっとした空き時間で食事作り、送迎等のボランティアをして下さる方を募集しています。

賛助会員募集

1980 後援会では、社会福祉法人 1980 を支援して下さる賛助会員を募集しております。ご協力よろしくお願ひします。

1980 後援会 賛助会費 ・個人:一口 3,000円 ・団体:一口 5,000円

たすけて募金

平成 17 年末、法人認可を受け、平成 18 年 7 月に福祉ホーム愛がオープンしました。また、平成 22 年 4 月には重度障害者活動拠点「1980 夢」の新施設も完成しました。これもひとえに皆様のご支援、ご協力のたまものと心よりお礼申し上げます。

福祉ホームでの、メンバー(利用者)の生活も軌道に乗り、重症心身障害者の地域生活のあり方について、これからはさらに可能性を広げていきたいと考えております。

今後もメンバーの方一人ひとりが、知っている方たちの中で安心して暮らしていけるように、一同一層の努力をいたす所存でございますので変わらぬご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

<募金振込先> 三菱東京 UFJ 銀行
支店・番号 小田井支店(238)
口座名 1980 代表 久留島光保子
口座番号 普通預金 1113697

※一口 1,000円です。何口でも結構です。

第 122 号 平成 28 年 2 月 16 日 定価 50 円

AJU 心身障害児・者の療育、作業、自立施設を作る会 1980

代表 久留島 光保子

名古屋市守山区川東山 2301 番地 TEL/FAX 052-791-9160

ホームページ <http://homepage3.nifty.com/nagoya1980>